

委員会レポート

閉会中の各委員会活動状況

総務



児童の安全 えこたんバス（幸田小学校）

「えこたんバス」

運行順調

8月16日協議会開催

3月19日運行開始したコミュニティバスは、役場および3駅を拠点とし、公共・医療・商業施設を循環し、児童の安全・安心な下校を確保するため、午後3時から4時までをスクールバスとして運行中。

Q 車イスの利用要望は、現在までない。

A デマンド運転方式※の対応は。

Q 乗車時に希望を聞き、運転手の判断で実施。

A 少年少女発明クラブ設置

次代をになう児童に、ものづくりをとおし創造性豊

頑張る企業誘致などを視察

かな人間形成を図る目的で10月開講に向け準備中。
Q 伝統のおもちゃづくりを科目に取り入れる考えは。

A 科学的見地から採用。

Q 何を教えるのか。

A ものづくりの面白さと工具の使い方、整理整頓などの基本やあいさつの重要性を教えていきたい。

※デマンド運転方式とは利用者の要求に対して、停車などを行うこと。

7月25・26・27日奈良県香芝市、和歌山県田辺市・日高川町・橋本市を視察した。

香芝市

安全・安心のまちづくり「まちづくりパートナー制度」を設置し、専門的な経験者である62人が登録をし、行政との協働をめざし、活動中。

田辺市

デジタル防災行政無線の整備

昨年の熊野川氾濫で8人の尊い命が失われた。住民との双方向通信を可能にし、

災害の情報収集や伝達のスムーズ化をすすめ、多様な対応が可能となっている。

日高川町

全員防災士の取り組み町長の方針で、職員207人が防災士をめざしコミュニティを生かしながら、地域のきずな強化に取り組んでいた。

橋本市

企業立地の取り組み

町長を先頭に、トップセールスときめ細かい取り組みをすすめ、10社が操業済みで、契約は19社である。



日高川町にて

橋の長寿命化 修繕計画

産業建設



逆川橋の点検

8月10日協議会開催

長さ15 m以上の39橋を対象に、今後10年間の修繕計画を策定した。

Q 策定の背景は。

A 橋の高齢化がすすむ中、適切な維持管理の予算確保のため。

Q 策定の目的は。

A 橋の長寿命化で道路網の安全性と信頼性を確保。

Q 修繕計画の効果は。

A 定期的に点検・補修することで、事後補修に比べ費用が46%減となる。

平成23年度の清掃事業実績

463人の人口増に対し、ごみ総排出量は9915トンド、0.2%減少した。

Q 人口増加に伴い、可燃ごみが増加しているが、総排出量が減ったのは。

A 事業系ごみが4.5%減少し、総排出量が減少した。

Q 資源ごみの回収量が減少しているが、年々減少傾向の要因は。

A 要因を分析し、説明会や会議などで提案する。

Q 資源ごみ回収の実施日程が競合しているのでは。

A コミュニティで調整。

遊水地の活用

事例などを視察

7月4・5・6日、新潟県見附市、富山県朝日町・高岡市、石川県白山市を視察した。

見附市

刈谷田川遊水地

米作農業を継続できる地役権方式を採用した遊水地。完成した4カ月後に越流し、堆積土砂や流木などの除去、損害補償の算定など、課題も確認できた。

朝日町

住宅リフォームに助成

居住環境の改善と町内の施工業者の育成も兼ねた事業。4月から開始し、3カ月で10件利用され、年間25件を予定している。

高岡市

駅周辺整備事業

2年後の開業予定の新幹線新駅の駅前広場、観光交流施設、アクセス道路など総合的に整備が進行中。行政と地域団体が、推進会議を立ち上げて活動している。

白山市

駅周辺の土地地区画整備

駅の南側と北側を連絡する地下幹線道路、橋上自由通路、駅前シエルター、立体駐車場など新しい都市空間づくりを推進していた。



刈谷田川の越流堤

特別養護老人ホーム 事業者募集

文教福祉



生きがいデサービス（老人福祉センター）

8月9日協議会開催

第5期介護保険事業計画などに基つき、特別養護老人ホームの整備のため運営事業者を募集した。

平成26年度中に開所予定。ホームは、100床程度でシヨートステイ20床、デイサービスなど併設。原則ユニット型で、資格者は社会福祉法人とする。

4つの事業者が応募しており、選考委員会の中で審査がおこなわれている。

候補者決定は、9月を予定している。

Q 広域型のホームであるが、町内の入所者枠は。

A 約60床が町内者、約40床が町外者の予定である。

Q 設置場所は町の南部方面か。

A 中学校区で一カ所が望ましいと考えている。

不活化ポリオ

ワフチンはじまる

9月から生ポリオワフチンから不活化ポリオワフチンに切り替えられる。

対象者には個別に通知される。

Q 対象者は。

A 約900人である。

子育て支援施設 などを視察

7月11・12・13日、石川県小松市、福井県福井市・越前町・敦賀市を視察した。

小松市

子育て支援

子どもの短期宿泊や夜間預かりを実施している施設「育松園」や小松市民病院に隣接した「こまつ病児保育ルーム」などで、保育に関する全サービスを完結させている。

福井市

福井市立郷土歴史博物館

越前松平家からの多くの寄贈品や寄託品により、充

実した博物館であり、ここを拠点とした生涯学習の場が確立されている。

越前町

織田保健福祉センター

病院と福祉センターを核として、周辺に福祉施設がほどよい距離で配置されている。

敦賀市

敦賀市ハートフルスクール

不登校の子どもへの支援が、学校と教育委員会、家庭や民間との連携で成功しており、この施設が中核となっている。



福井市立郷土歴史博物館

親しまれる議会だより めざして

議会広報



全国から研修会に参加

第76回全国町村議会広報研修会
7月30・31日東京で開催された。
① 伝わる、わかりやすい文章を書く
② 広報誌におけるレイアウト表現の基本
③ 写真の撮り方
④ 議会広報フリーック
専門の講師による研修を受けた。
読まれ、親しまれる広報誌にするため、伝えたいことではなく聞きたいことを書くことで、読みとなる文章に変える工夫。

表紙からメッセージが伝えられるものにするなど、これからの議会だよりの編集に生かしていきたい。

第26回愛知県町村議会広報研修会
8月6日、アイリス愛知で開かれた。
(株)ジェイフリーイト代表城市創氏による「親しまれる議会広報づくり&議会広報フリーック」の講演がおこなわれた。
議会広報特別委員会は、毎年参加して、親しまれる議会広報づくりをめざしている。

議場って
どんなところ？

「目で見える議場」

庁舎5階



あなたも議会を
傍聴してみませんか

12月定例会の予定です。

●会期の日程

12月3日(月) 開会、議案の説明
5日(水) 一般質問
6日(木) //
11日(火) 議案の質疑
12日(水) //
14日(金) 文教福祉委員会
17日(月) 産業建設委員会
18日(火) 総務委員会
20日(木) 議会運営委員会
25日(火) 討論、採決、閉会

●場 所 役場5階 議場 ●時 間 午前9時から
●詳しくは議会事務局へ TEL 63-5151 (直通)